

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成28年12月1日 (2016.12.1)

【公開番号】特開2016-128474(P2016-128474A)

【公開日】平成28年7月14日 (2016.7.14)

【年通号数】公開・登録公報2016-042

【出願番号】特願2016-13547(P2016-13547)

【国際特許分類】

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 K 35/76 (2015.01)

A 6 1 K 47/04 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/10 (2006.01)

A 6 1 K 47/26 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 16/28 Z N A

C 1 2 P 21/08

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/02 C

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 43/00 1 0 7

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 9/00

A 6 1 K 35/76

A 6 1 K 47/04

A 6 1 K 47/36
A 6 1 K 47/10
A 6 1 K 47/26
A 6 1 P 19/02

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月18日(2016.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

CD100に特異的に結合する、単離された抗体またはその抗原結合断片を含む薬学組成物であって、処置を必要とする動物において癌の処置に用いるための薬学組成物であり、該抗体またはその断片は、SEQ ID NO:6、7、および8をそれぞれ含むVH-CDR1、VH-CDR2、およびVH-CDR3アミノ酸配列を含むVHポリペプチド、並びに、SEQ ID NO:14、15、および16をそれぞれ含むVL-CDR1、VL-CDR2、およびVL-CDR3アミノ酸配列を含むVLポリペプチドを含む、薬学組成物。

【請求項 2】

CD100に特異的に結合する、単離された抗体またはその抗原結合断片を含む薬学組成物であって、処置を必要とする動物において自己免疫疾患または炎症疾患の処置に用いるための薬学組成物であり、該抗体またはその断片は、SEQ ID NO:6、7、および8をそれぞれ含むVH-CDR1、VH-CDR2、およびVH-CDR3アミノ酸配列を含むVHポリペプチド、並びに、SEQ ID NO:14、15、および16をそれぞれ含むVL-CDR1、VL-CDR2、およびVL-CDR3アミノ酸配列を含むVLポリペプチドを含む、薬学組成物。

【請求項 3】

該自己免疫疾患または炎症疾患が、多発性硬化症または関節炎からなる群より選択される、請求項2記載の薬学的組成物。

【請求項 4】

前記抗体またはその断片が、CD100とCD100受容体との結合を阻害する、請求項1から3のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 5】

前記CD100受容体がプレキシン-B1である、請求項4記載の薬学的組成物。

【請求項 6】

前記動物が哺乳動物である、請求項1から5のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 7】

前記哺乳動物がヒトである、請求項6記載の薬学的組成物。

【請求項 8】

前記抗体またはその抗原結合断片のVHが、アミノ酸配列SEQ ID NO:9またはSEQ ID NO:10を含む、請求項1から7のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 9】

前記抗体またはその抗原結合断片のVLが、アミノ酸配列SEQ ID NO:17またはSEQ ID NO:18を含む、請求項1から8のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 10】

前記抗体またはその抗原結合断片のVHおよびVLが、それぞれ、アミノ酸配列SEQ ID NO:9およびSEQ ID NO:17、または、それぞれSEQ ID NO:10およびSEQ ID NO:18を含む、請求項1から9のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 11】

該抗体またはその抗原結合断片が、約 5×10^{-9} M ~ 約 6×10^{-9} Mの解離定数(K_D)を特徴とする親和性で、ヒトCD100ポリペプチドもしくはその断片に特異的に結合する、請求項1から10のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 1 2】

CD100が、腫瘍細胞によって、腫瘍微小環境に存在する炎症細胞によって、または、その両方によって発現される、請求項1、4から11のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 1 3】

頭頸部癌、前立腺癌、結腸癌、乳癌、肺癌、もしくは、それらの組合せ、または、それらの転移癌である、請求項1、4から12のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 1 4】

別の癌療法と組み合わせて用いるための薬学的組成物であって、他の癌療法が、化学療法、放射線療法、抗癌抗体療法、低分子に基づく癌療法、または、ワクチン/免疫療法に基づく癌療法である、請求項1、4から13のいずれか一項記載の薬学的組成物。